

令和 6 年 度

事 業 報 告 書

令和 7 年 5 月 2 2 日

学校法人 杉野学園

目 次

I 学校法人の概要

1 主要な運営指標等の推移	1
2 建学の精神と使命	3
3 沿革	4
4 学校法人杉野学園 組織・付属機関等	5
5 学部・課程、学科・科別収容定員・入学定員・入学者数等及び学位授与数	8
6 入試に関する状況	11
7 就職・進学等の状況	13
8 検定試験に関する状況	14
9 教員数等	16
10 役員の状況	17

II 令和6年度事業概要

19

III 財務の概要

1 資金収支計算書	25
2 事業活動収支計算書	30
3 貸借対照表	35
4 財産目録	38

I 学校法人の概要

学校法人杉野学園は、教育基本法及び学校教育法に従い、建学の精神に則った学校教育を行い、服飾に関する有為な人材を育成することを主たる目的としています。

この目的を達成するために設置された学校法人杉野学園の令和5年度における概要は以下のとおりです。

1. 主要な運営指標等の推移

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
学生在籍者数(名)					
杉野服飾大学大学院	9	9	8	8	15
杉野服飾大学	795	796	767	713	708
杉野服飾大学短期大学部	71	55	21	－	－
ドレスメーカー学院	197	172	147	141	143
杉野幼稚園	62	79	80	87	82
入学志願者数(名)					
杉野服飾大学大学院	6	6	6	6	21
杉野服飾大学	305	257	245	199	201
杉野服飾大学短期大学部	40	26	－	－	－
ドレスメーカー学院	79	68	68	49	60
杉野幼稚園	15	30	45	55	77
教職員数(名)					
杉野服飾大学大学院	2	2	1	1	1
杉野服飾大学	162	171	169	167	168
杉野服飾大学短期大学部	21	27	13	0	0
ドレスメーカー学院	49	43	43	42	42
杉野幼稚園	10	10	10	9	9
事業活動収入(単位:百万円)	1,524	1,500	1,382	1,389	1,389
事業活動支出(単位:百万円)	1,562	1,584	1,575	1,571	1,546
資金収入(単位:百万円)	1,791	1,689	1,678	1,582	1,743
資金支出(単位:百万円)	1,855	1,800	1,762	1,784	1,750
借入金残高(単位:百万円)	293	238	208	177	156

注) 杉野服飾大学短期大学部は令和3年度より学生募集を停止し、令和5年度に廃校しました。

(単位：％)

比 率	算 式	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度
事業活動収支差額比率	基本金組入前当年度収支差額	△2.5	△5.3	△14.0	△13.1	△11.3
	事業活動収入					
基本金組入後収支比率	事業活動支出	103.5	111.8	119.0	130.2	111.3
	事業活動収入-基本金組入額					
学生生徒納付金	学生生徒納付金	77.3	75.7	74.7	71.6	71.0
	経常収入※1					
人件費比率	人件費	55.2	57.6	60.9	63.7	61.1
	経常収入					
教育研究経費比率	教育研究経費	33.0	35.3	39.6	40.2	36.9
	経常収入					
管理経費比率	管理経費	14.3	12.7	13.3	13.4	13.6
	経常収入					
流動比率	流動資産	109.2	113.4	103.0	69.0	63.7
	流動負債					
負債率	総負債	28.2	25.6	24.6	26.5	27.0
	総資産					
純資産構成比率	純資産	78.0	79.6	80.2	79.0	78.8
	負債+純資産					
基本金比率	基本金	97.7	98.2	98.5	98.9	99.0
	基本金要組入額					
教育活動資金収支差額比率	教育活動資金収支差額	6.6	△1.2	△4.5	△5.4	△5.0
	教育活動資金収入計					

※1 経常収入＝教育活動収入+教育活動外収入

2. 建学の精神と使命

本学園の創設者杉野芳子は、日本の近現代の過渡期にあって、単身渡ったアメリカで自分自身の生活体験の中から西洋衣裳の制作技術と服飾文化を身に付けて、帰国後日本における服飾教育を開始した。その目指すところは日本における洋装の普及定着と服飾技術の習得による女性の自立であった。彼女は洋装を日本人に適合させるための洋裁技術としてドレメ式原型を考案し、日比谷公会堂で日本初のファッションショーを開催するなど、日本における服飾教育の確立とモードの創出に取り組んだ。彼女はファッションを 20 世紀の新しい芸術の一分野として捉え、パリのエレガンスを日本に紹介した。彼女の取り組みの全てがパイオニア精神で満たされている。

本学園の建学と展開の理念は、挑戦（チャレンジ）の精神、創造する力、自立（自己実現）する能力である。

21 世紀初頭に入った現在、日本の服飾に関する産業と社会はかつてないほど国際化が進行し、素材生産から消費市場に至るすべての局面で様々な課題に直面している。この状況の中で、現在及び未来の日本のファッション産業の道を切り拓くチャレンジ精神をもって、芸術性・技術力と文化的教養に基づいた創造力を養い、専門職業人として社会で自立する能力のある人材を送り出すことが本学園の使命である。

3. 沿革

大正	15年	(1926)	3月	ドレスメーカー・スクール（現ドレスメーカー学院）を創立する
			11月	ドレスメーカー女学院と校名変更する
昭和	5年	(1930)	4月	洋服本科を開設する
	14年	(1939)	6月	デザイナー養成科を開設する
	24年	(1949)	4月	通信教育科を開設する
	25年	(1950)	4月	杉野学園女子短期大学被服科を開学する
			11月	杉野学園服飾図書館を開館する
	26年	(1951)	2月	学校法人杉野学園として認可される
	32年	(1957)	5月	杉野学園衣裳博物館を開館する
	33年	(1958)	4月	学院にデザインアート科を開設する
	36年	(1961)	4月	学院にドレスメーカー養成科を開設する
			4月	ドレメ通信教育講座が文部省認定となる
	37年	(1962)	4月	短大に生活芸術科を増設する
	39年	(1964)	4月	杉野学園女子大学家政学部被服学科を開学する
			4月	杉野学園女子短期大学を杉野学園女子大学短期大学部と校名変更する
	41年	(1966)	4月	大学、短大を杉野女子大学、杉野女子大学短期大学部と校名変更する
	43年	(1968)	4月	学院に職業科を開設する
平成	46年	(1971)	4月	杉野百草幼稚園（現杉野幼稚園）を開園する
	48年	(1973)	4月	大学に学芸員課程を置く
			10月	学院の職業科を産業教育科と名称変更する
	51年	(1976)	4月	学院は専修学校制度の創設に伴う服飾専門課程(専門学校)として認可される
	63年	(1988)	8月	ドレスメーカー女学院をドレスメーカー学院と校名変更する
	7年	(1995)	4月	学院の本科と師範科を改組し、服飾造形科を開設する
	12年	(2000)	4月	学院にファッションビジネス科、ファッションデジタル編集科、ファッション研究科を開設する
			4月	学院の産業教育科を改組し、アパレル技術科と名称変更する
			4月	中国の浙江工程学院（現浙江理工大学）と友好交流協定を締結する
	13年	(2001)	4月	日野市（日野キャンパス）に日野校舎 G 棟（General Block）を竣工する
			4月	大学の教育課程を改定。1・2年次を共通の基礎課程とし、3年次以降を専門課程とする
	14年	(2002)	4月	大学、短大を杉野服飾大学(服飾学部服飾学科)、杉野服飾大学短期大学部(服飾学科)と校名変更し、男女共学とする
			4月	日野市（日野キャンパス）に日野校舎 R 棟（Representation Block）を竣工する
			4月	ロシアのモスクワ国立繊維大学と日露服飾協力協定を締結する
			10月	杉野服飾大学附属図書館が竣工、開館する
	15年	(2003)	3月	短大の生活芸術科を開科する
	19年	(2007)	4月	学院に高度アパレル専門科を開設。デザイナー科をアパレルデザイン科と名称変更する
	20年	(2008)	12月	中国の浙江紡織服装職業技術学院と「両校友好交流に関する協定」を締結する
	21年	(2009)	4月	大学にファッションデザイン専攻科を開設する
	22年	(2010)	9月	杉野服飾大学日中服飾専門課程を浙江紡織服装職業技術学院に開設する
	23年	(2011)	4月	学院のファッションビジネス科をファッションサービス科と名称変更する
			12月	SUGINO HALL を竣工する
	24年	(2012)	4月	大学に大学院造形研究科造形専攻を開設する
	25年	(2013)	4月	学院のデザインアート科の募集を停止する
	27年	(2015)	4月	大学の教育課程を改定。1年次よりモードテクノロジー系とファッションビジネス系に分け初年次教育とし、2年次以降を専門教育課程とする
			4月	ドレメ通信教育講座の募集を停止する
	29年	(2017)	2月	学院のアパレル技術科、高度アパレル専門科は文部科学省より職業実践専門課程として認定される
			4月	学院のファッションサービス科をファッションビジネス科と名称変更する
	30年	(2018)	1月	ドレメ通信教育講座を廃止する
			2月	学院の服飾造形科、ファッションビジネス科は文部科学省より職業実践専門課程として認定される
			4月	大学の服飾学部 ¹ に服飾表現学科を増設する
令和	3年	(2021)	4月	杉野服飾大学短期大学部の令和4年度生の学生募集を停止する
	5年	(2023)	3月	杉野服飾大学短期大学部を廃校する
			4月	大学の服飾学部 ¹ に服飾文化学科を増設する
	6年	(2024)	4月	学院のファッションビジネス科の令和7年度生の学生募集を停止する

4. 学校法人杉野学園 組織・付属機関等

学校法人杉野学園（以下「法人」）は、教育基本法及び学校教育法に従って、学校を設置することを目的に設置された法人であり、現在杉野服飾大学、ドレスメーカー学院及び杉野幼稚園の3校を設置している。

法人組織における役員及び諸機関と役割は次の通りである。

組 織

理事会

本学の教育・研究の充実に及び向上を目的とする有効適切な経営管理を行うため、その基本的な施策、方針、計画等本法人の業務を決定する法人の最高の意思決定機関である。

予算や決算、重要な資産の処分、寄附行為の変更等の重要な事項はすべて理事会の議決を経なければならない。

【構成員9名中現員9名（令和6年4月1日現在）】

理事長

法人の代表者である。また、法人内部の業務の総括者（私立学校法第37条）であり、理事会、評議員会の招集者である。

評議員会

法人の業務若しくは財産の状況、役員の業務執行の状況について役員に対して意見を述べ、諮問に答え、役員から報告を徴することができる機関である。

【構成員21人以上28人以内現員22名（令和6年4月1日現在）】

監事

法人の業務及び財産の状況を監査し、監査報告書を作成し、理事会・評議員会に提出する。

【構成員2名中現員2名（令和6年4月1日現在）】

学長

大学の代表者であり、大学教職員の統督者（学校教育法第92条）である。この他、法人の設置する学校の長として、ドレスメーカー学院院長、幼稚園園長がいる。

大学

大学は学長によって代表され、そのスタッフとして学部長、教務部長、学生部長、就職部長等がいる。大学全体の審議機関として、大学教授会がある。また、学長のもとに各委員会が常設され、大学の重要な事項が諮られる。

ドレスメーカー学院

ドレスメーカー学院には、院長が置かれ、学生部長、就職部長、各科長、学年主任などの役職者がいる。また、院長のもとに教員会議が組織され、重要な事項が諮られる。

幼稚園

幼稚園には、園長が置かれ、主任がいる。また、園長のもとに職員会議が組織され、重要な事項が諮られる。

付属機関

図書館

図書館には、館長が置かれ、館長は、理事長の命を受けて館務を総括し、図書館を代表する。

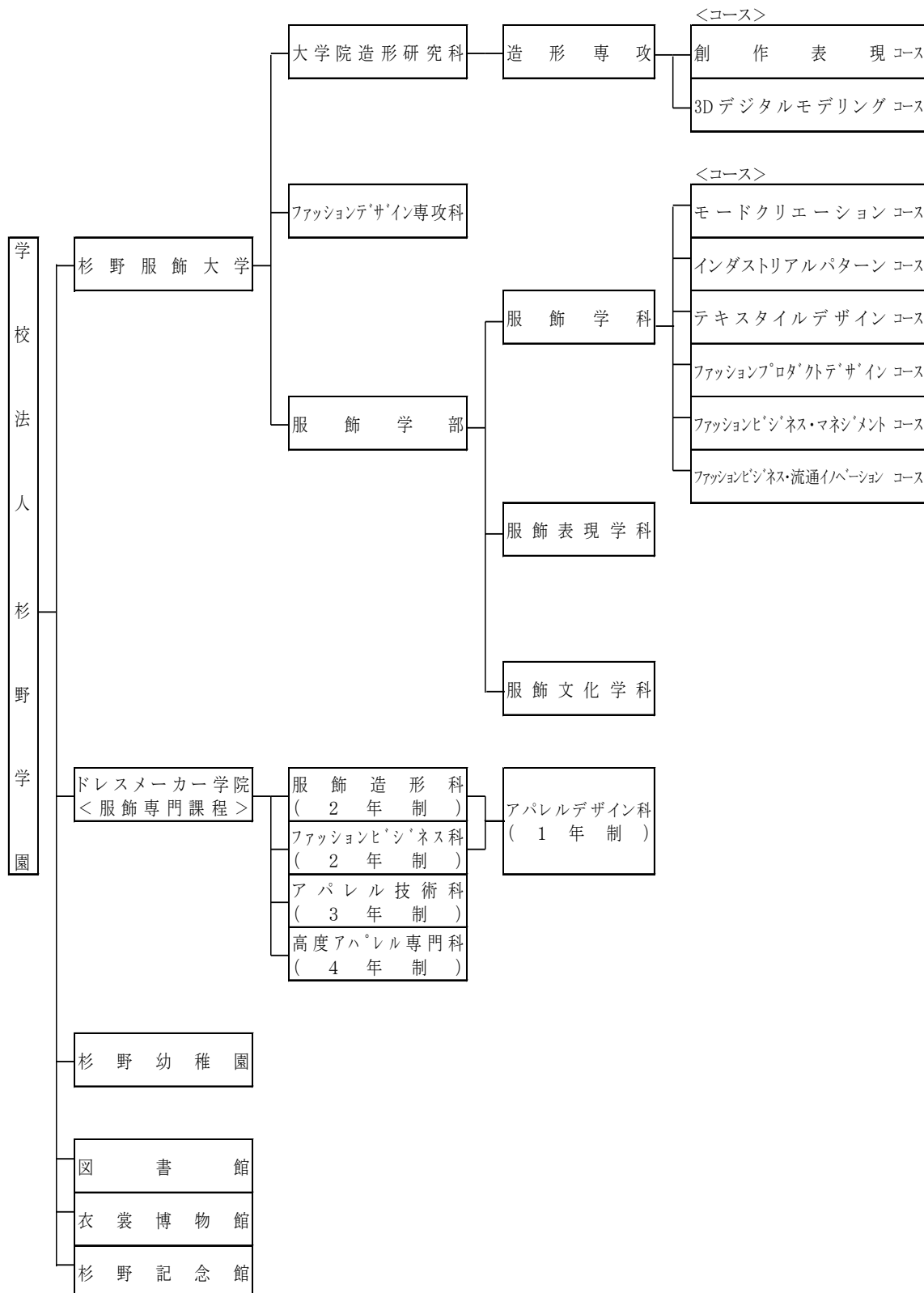
衣裳博物館・博物館分室

博物館には、館長が置かれ、館長は、理事長の命を受けて館務を総括し、博物館を代表する。

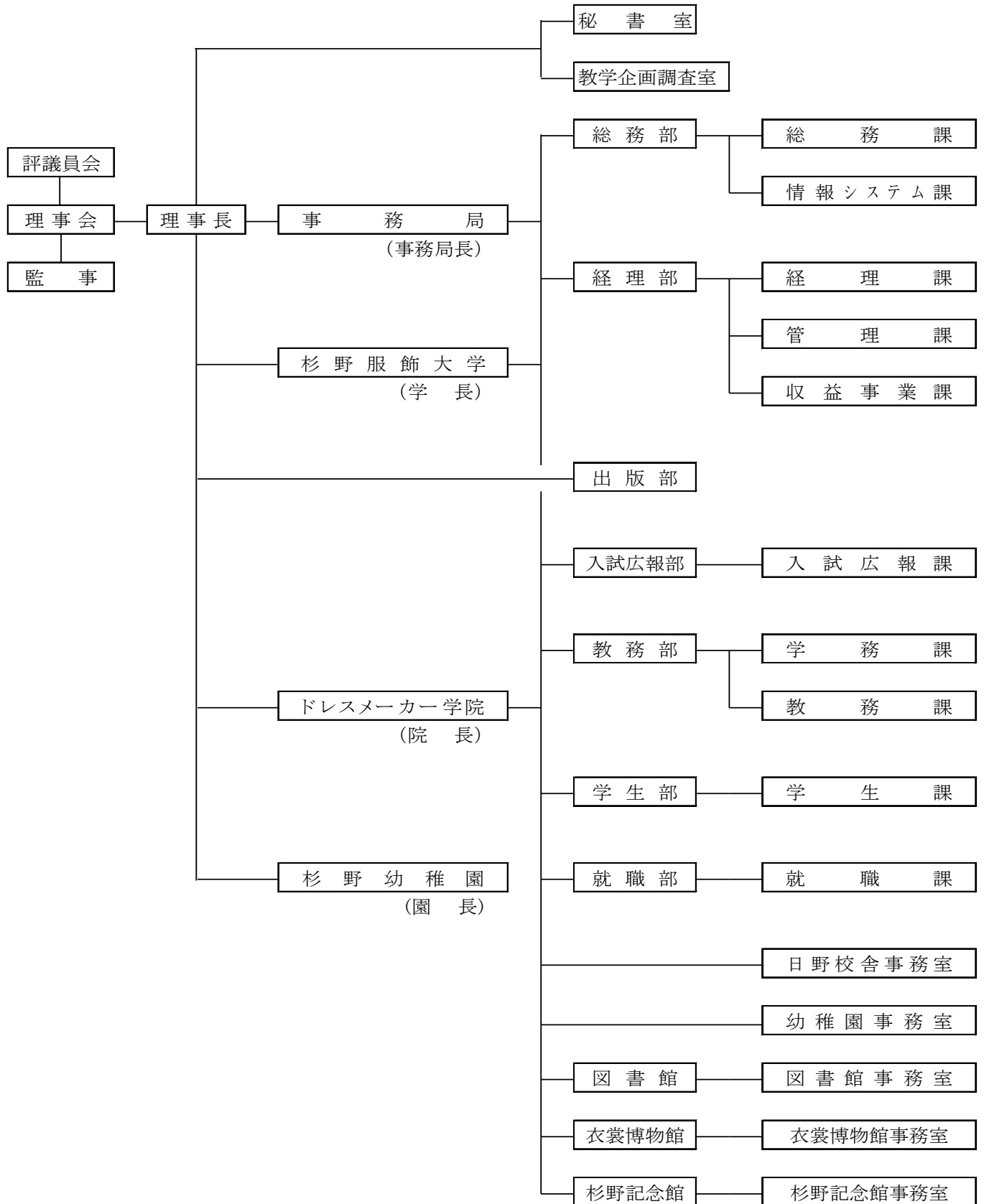
杉野記念館

記念館には、館長が置かれ、館長は、理事長の命を受けて館務を総括し、記念館を代表する。

学校法人杉野学園 教育組織機構図(令和6年4月1日)



学校法人杉野学園 事務組織図(令和6年4月1日)



5. 学部・課程、学科・科別収容定員・入学定員・入学者数等及び学位授与数

(各年度5月1日現在)

杉野服飾大学大学院 造形研究科

(単位:人)

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
収容定員	20	20	20	20	20
入学定員	10	10	10	10	10
入学者数	5	4	4	4	11
在籍者数	9	9	8	8	15
修了生数	4	3	4	4	3
3 学位授与数	4	3	4	4	3

杉野服飾大学 服飾学部 服飾学科

(単位:人)

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
収容定員	860	860	860	860	755
入学定員	200	200	200	200	110
入学者数	178	187	150	127	161
在籍者数	726	706	672	608	591
修了生数	164	154	157	149	146
学位授与数	164	154	157	149	146

杉野服飾大学 服飾表現学科

(単位:人)

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
収容定員	160	160	160	160	160
入学定員	40	40	40	40	40
入学者数	29	24	23	37	34
在籍者数	69	90	95	104	104
修了生数	—	16	22	24	14
学位授与数	—	16	22	24	14

杉野服飾大学 服飾文化学科(令和5年度設置)

(単位:人)

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
収容定員	—	—	—	40	80
入学定員	—	—	—	40	40
入学者数	—	—	—	1	10
在籍者数	—	—	—	1	13
修了生数	—	—	—	0	0
学位授与数	—	—	—	0	0

杉野服飾大学短期大学部 服飾学科

(単位:人)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
収容定員	100	100	100	0
入学定員	50	50	50	0
入学者数	40	31	25	0
在籍者数	83	71	55	21
修了生数	40	38	26	21
学位授与数	40	38	26	21

(注)短期大学部は令和3年度より学生募集を停止し、令和5年度に廃校しました。

杉野幼稚園

(単位:人)

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
収容定員	315	315	315	315	315
入学定員	105	105	105	105	105
募集者数	54	45	45	55	77
入学者数	14	29	31	25	26
園児数	62	79	80	87	82
年 少	14	29	31	23	22
年 中	31	17	31	32	27
年 長	17	33	18	32	33
卒園児数	19	33	18	32	33

ドレスメーカー学院

学科名	修業 年限	令和2年度					令和3年度				
		入学定員	総定員	入学者数	在籍者数	卒業者数	入学定員	総定員	入学者数	在籍者数	卒業者数
服飾造形科	2年	70	140	42	93	51	70	140	33	64	27
アパレル技術科	3年	30	90	12	40	13	30	90	15	41	14
ファッションビジネス科	2年	30	60	12	18	6	30	60	9	19	10
高度アパレル専門科	4年	15	60	12	27	8	15	60	9	22	6
アパレルデザイン科	1年	35	35	19	19	19	35	35	26	26	26
計		180	385	97	197	97	180	385	92	172	83

学科名	修業 年限	令和4年度					令和5年度				
		入学定員	総定員	入学者数	在籍者数	卒業者数	入学定員	総定員	入学者数	在籍者数	卒業者数
服飾造形科	2年	70	140	43	72	28	70	140	25	65	37
アパレル技術科	3年	30	90	14	36	8	30	90	10	33	12
ファッションビジネス科	2年	30	60	3	9	5	30	60	5	7	2
高度アパレル専門科	4年	15	60	7	21	0	15	60	8	26	6
アパレルデザイン科	1年	35	35	9	9	8	35	35	10	10	10
計		180	385	76	147	49	180	385	58	141	67

学科名	修業 年限	令和6年度				
		入学定員	総定員	入学者数	在籍者数	卒業者数
服飾造形科	2年	40	80	42	64	21
アパレル技術科	3年	20	60	8	26	8
ファッションビジネス科	2年	10	20	3	9	5
高度アパレル専門科	4年	10	40	7	23	6
アパレルデザイン科	1年	10	10	21	21	19
計		90	210	81	143	59

6. 入試に関する状況

杉野服飾大学大学院 造形研究科

(単位:人)

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
志願者数	6	4	6	6	21
入学者数	5	3	4	4	11

杉野服飾大学 服飾学部 服飾学科

区 分		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
志願者数		242	209	191	154	201
入学者数		178	163	150	126	161
内 訳	AO 入試(総合型)	107	78	70	54	79
	推薦	54	74	67	63	76
	一般	9	5	9	7	3
	センター(共通テスト)	8	6	4	2	3
	社会人	0	0	0	0	0

杉野服飾大学 服飾学部 服飾表現学科

区 分		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
志願者数		63	48	54	42	49
入学者数		29	24	23	38	34
内 訳	AO 入試(総合型)	13	6	6	16	18
	推薦	9	15	14	19	15
	一般	0	3	2	1	0
	センター(共通テスト)	7	0	1	1	1
	社会人	0	0	0	1	0

杉野服飾大学 服飾学部 服飾文化学科

区 分		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
志願者数		令和5年度設置			3	16
入学者数					1	10
内 訳	AO 入試（総合型）				1	6
	推薦				0	3
	一般				0	1
	センター（共通テスト）				0	0
	社会人				0	0

杉野服飾大学 短期大学部 令和3年度募集停止

区 分		令和2年度	令和3年度
志願者数		40	26
入学者数		31	25
内 訳	AO 入試(総合型)	14	10
	推薦	16	14
	一般	0	0
	センター(共通テスト)	0	0
	社会人	1	1

杉野幼稚園

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
志願者数	15	30	45	55	77
入学者数	14	29	31	25	26

ドレスメーカー学院

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
志願者数	79	68	68	49	61
入学者数	77	65	68	48	60

7. 就職・進学等の状況

杉野服飾大学

年度	卒業者数	就職希望者数		就職者数	就職率	進学者数
	人	人	%	人	%	人
令和6年度	160	128	80.0	127	99.2	5
令和5年度	173	141	81.5	137	97.2	9
令和4年度	180	148	82.2	136	91.9	3
令和3年度	170	139	81.8	109	78.4	8
令和2年度	164	136	82.9	96	70.6	0

注：就職率(%)は、就職希望者に占める就職者の割合を示します。(ドレスメーカー学院についても同じ)

注：杉野服飾大学には、大学院・専攻科の人数は含まれない。

ドレスメーカー学院

年度	卒業者数	就職希望者数		就職者数	就職率	進学者数
	人	人	%	人	%	人
令和6年度	59	42	71.2	38	90.5	13
令和5年度	67	31	46.3	26	83.9	22
令和4年度	49	29	59.2	21	72.4	12
令和3年度	83	52	62.7	41	78.8	10
令和2年度	97	54	55.7	29	53.7	32

8. 検定試験に関する状況

令和6年度 検定試験結果

杉野服飾大学

(単位：名)

検 定 名		受験 者数	合格 者数	合格 率	備 考
ファッション色彩能力検定	3 級	56	41	73.2%	モード 39 名(合格 28)テキスタイル 4 名(合格 2) プロダクト 13 名(合格 11)
	2 級	80	34	42.5%	モード 68 名(合格 25) テキスタイル 10 名(合格 7) プロダクト 1 名(合格 1) 未所 属1名(合格1名)
ファッションビジネス能力検定	3 級	42	24	57.1%	マネジメント42名(合格 24)
	3 級科目	8	7	87.5%	マネジメント 8 名(合格7)
ファッション販売能力検定	3 級	10	7	70.0%	1 年 6 名(合格 6)モード 1 名(合格 1)表現 1 名(合格1) マネジメント 2 名(合格 1)イノベーション 34 名(合格 12)
	3 級科目	4	2	50.0%	イノベーション 4 名(合格 2)
	2 級	27	15	55.6%	マネジメント9名(合格5) プロダクト2名(合格0名) イノベーション 16名(合格10)
	2 級科目	1	0	0.0%	イノベーション 4 名(合格 3)
パターンメイキング*技術検定	3 級	4	4	100.0%	インダストリアル 4 名(合格 4)
	2 級	20	6	30.0%	インダストリアル 20 名(合格 6)

令和5年度 検定試験結果

ドレスメーカー学院

(単位：名)

検定名	服飾造形科			ファッションビジネス科			アパレル技術科			高度アパレル専門科		
	受験者数	合格者数	合格率	受験者数	合格者数	合格率	受験者数	合格者数	合格率	受験者数	合格者数	合格率
ファッション色彩能力検定 3級	20	19	95.0%	6	3	50.0%	6	5	83.3%	3	3	100.0%
	2	2	100.0%				5	5	100.0%	3	3	100.0%
ファッションビジネス検定 3級	20	16	80.0%	5	2	40.0%	10	10	100.0%	4	4	100.0%
	14	6	42.9%	2	1	50.0%	6	4	66.7%			
ファッション販売能力検定 3級				6	3	50.0%						
				1	1	100.0%						
パターンメイキング技術検定 3級	21	20	95.2%				9	9	100.0%	5	5	100.0%
							12	11	91.7%	9	4	44.4%
							7	0	0.0%			
洋裁技術検定 初級	23	23	100.0%				9	9	100.0%	3	3	100.0%
	33	29	87.9%				7	4	57.1%	5	5	100.0%
フォーマルスベシヤリスト検定準 2級	22	22	100.0%	6	4	66.7%	11	11	100.0%	5	5	100.0%
ブライダルファッションプランナー検定							4	4	100.0%	1	1	100.0%

9. 教員数等

1. 専任教員(令和6年5月1日現在)

(単位:人)

所 属	学長等	教授	准教授	講師	助教	助手	教諭	合計
大 学	1	22	2	10	10	14	0	59
幼 稚 園	1	0	0	0	0	0	5	6
ドレスメーカー学院	1	9	0	2	4	0	0	16
合 計	3	31	2	12	14	14	5	81

【契約専任教員(令和6年5月1日現在)】 上表の人数の内数

(単位:人)

	学長等	教授	准教授	講師	助教	助手	教諭	合計
大 学	0	7	0	3	10	14	0	34
幼 稚 園	0	0	0	0	0	0	0	0
ドレスメーカー学院	0	4	0	1	4	0	0	9
合 計	0	11	0	4	14	14	0	43

2. 専任職員(令和6年5月1日現在)

(単位:人)

	専任	常勤嘱託	合 計
本 部	0	1(0)	1(0)
大 学	12(8)	21(16)	33(24)
幼 稚 園	0	1(1)	1(1)
ドレスメーカー学院	6(5)	1(1)	7(6)
合 計	18(13)	24(18)	42(31)

注:上記()書きは女性の数で内数

10. 役員の概要						
理事（定員 9名 現員 9名）				令和6年4月1日現在		
	氏名	就任年月日	常勤・非常勤の別	業務執行・非業務執行の別	現職	責任免除・責任限定契約 補償契約・役員賠償責任保険契約 の状況
1	中村 賢二郎	H15.4.1	常勤	業務執行	理事長 杉野記念館館長	私大協役員賠償責任保険契約
2	加藤 敬	R5.4.1	常勤	業務執行	杉野服飾大学学長	私大協役員賠償責任保険契約
3	佐々木 千春	H27.4.1	常勤	業務執行	ドレスメーカー学院院長	私大協役員賠償責任保険契約
4	北折 貴子	H29.3.30	常勤	業務執行	杉野服飾大学服飾学部長・教授	私大協役員賠償責任保険契約
5	岡 正子	H29.3.30	非常勤	非業務執行	岡学園トータルデザインアカデミー校長 (株)エコマコ代表取締役	私大協役員賠償責任保険契約
6	白井 勝美	R3.3.30	常勤	業務執行	杉野服飾大学学長補佐・教授・教務部長	私大協役員賠償責任保険契約
7	瀬古 徹	R6.4.1	常勤	業務執行	杉野服飾大学教授・同大学院造形研究科長	私大協役員賠償責任保険契約
8	内藤 朗	H30.9.27	非常勤	非業務執行		私大協役員賠償責任保険契約
9	河上 恭雄	R2.4.1	非常勤	非業務執行		私大協役員賠償責任保険契約
監事（定員 2名 現員 2名）				令和6年4月1日現在		
	氏名	就任年月日	常勤・非常勤の別	業務執行・非業務執行の別	現職	責任免除・責任限定契約 補償契約・役員賠償責任保険契約 の状況
1	石橋 和男	R5.3.30	非常勤	非業務執行	公認会計士	私大協役員賠償責任保険契約
2	伊藤 勲	R5.3.30	非常勤	非業務執行		私大協役員賠償責任保険契約

評議員（定員 21～28名 現員 22名）			令和6年4月1日現在
	氏 名	就任年月日	現職
1	白井 勝美	H13.3.30	理事 杉野服飾大学学長補佐・教授・教務部長
2	峯岸 恵	H15.3.30	ドレスメーカー学院教授
3	瀬古 徹	H25.3.30	理事 杉野服飾大学教授・同大学院造形研究科長
4	水上 雅子	H29.3.30	杉野服飾大学教授
5	柴田 弘子	H25.3.30	入試広報部長・学生課長
6	宮本 泰子	H25.3.30	秘書室長・教務事務部長・学務課長
7	萩原 寿郁	R5.3.30	事務局長
8	山崎 裕史	R5.4.1	経理部長
9	北折 貴子	H23.3.30	理事 杉野服飾大学服飾学部長・教授
10	吉川 玲子	H23.3.30	
11	相場 千枝	H15.3.30	杉野服飾大学特任講師
12	森田 裕子	H23.3.30	
13	坂野 ヨシミ	H11.3.30	
14	岡 正子	H29.3.30	理事 岡学園トータルデザインアカデミー校長 (株)エコマコ代表取締役
15	鈴木 美和子	H11.3.30	
16	加藤 敬	R5.4.1	理事 杉野服飾大学学長
17	佐々木 千春	H27.4.1	理事 ドレスメーカー学院院長
18	臼井 映子	R4.6.1	杉野幼稚園園長
19	中村 賢二郎	H15.4.1	理事長 杉野記念館館長
20	内藤 朗	H29.3.30	理事
21	福永 成明	H16.7.28	(有)ファッションリンクス代表
22	河上 恭雄	R2.4.1	理事

II 令和6年度事業概要

1. 第3期中期計画の推進

18歳人口の長期的な減少傾向、卒業生の主な就職先であるアパレル・ファッション産業の長期的な展望、及び学園の第2期中期計画期間中における入学者数の推移に鑑み、令和3年度に策定した杉野学園の第3期中期計画について、現状を勘案し、令和5年度に見直し改訂を行った。令和6年度も改訂後の第3期中期計画に沿い、各学校の教育活動の外部への発信を強化して志願者数の増加を実現し、財務基盤の強化を目指した。

服飾教育分野における志願者数の減少などに伴い、杉野服飾大学及びドレスメーカー学院の入学者が近年減少傾向であることに鑑み、令和6年度より入学定員をそれぞれ90名の削減を行った。

また、当学校法人の経常的な収支バランスを示す経常収支差額は、近年支出超過が続いており、繰越収支差額が非常に厳しい状況となっている。そのため、令和6年度から令和8年度までの3か年を「財政改革推進期間」と位置づけ、志願者数・入学者数の確保をはじめとする収入増加と業務改善及び徹底した経費の節減を行い、第3期杉野学園中期計画に基づき、収支の改善を図った。令和6年度の資金収支予算書では、資金調整勘定等を除く支出を7.9%削減するなど財政改革を推進した。

国の高等教育の修学支援新制度が令和2年4月から開始され、杉野服飾大学、ドレスメーカー学院共に支援対象校として認定されている。令和6年度からは機関要件が見直され厳しくなるが、経済的理由で学業が継続できない学生への支援を含めて学生生徒への支援を引き続き推進した。

2. 教育活動情報の発信強化

大学の広報活動については、各学科の教育活動の SNS による発信の強化を行った。特色ある授業などを取材して、日々の SNS で発信した。また、8月のオープンキャンパスにおいて「映像・メディア表現」を専攻する学生たちによる実践的な授業の様子を公開した。また、駅広告やホームサインボードなどの掲出を取りやめ、YouTube への動画配信や進学サイトへの掲出を強化した。

また、ドレスメーカー学院においては、教員と学生による TikTok チームをクラブ活動として発展させるなど、大学とともに各学科の適任者によるプロジェクトチームを中心とした広報活動を行った。

Instagram や TikTok により、発表会、展示会、その他授業の様子や教員のメディアへの出演など学生の普段の様子や教員の教育活動における最新の情報を発信した。

3. 外部評価の実施による授業改善

大学の内部質保証のための特徴的な自主的・自律的な自己点検評価である「外部評価」については、本年度もファッション業界、企業に籍を置く卒業生、実務を深く理解する企業人等の学外の専門家による外部評価を引き続き実施している。その結果については分析を行い、改善策を策

定するとともに、教学企画調査室（IR室）と連携を図りながら学内で情報共有を行った。これら授業改善を通じて教育の質の更なる向上を目指している。また次年度以降についても引き続き外部評価を実施し、授業改善に努めていきたい。

4. 杉野服飾大学の教育活動

令和6年度についても教育活動における学生の4年間の集大成となる卒業制作発表を実施している。服飾学科においては保護者、教職員、関係する業界有識者、各コース所属の学生を主対象とした発表会を口頭発表及び展示形式等により実施した。表現学科においては日野校舎と目黒校舎でそれぞれ口頭発表及び作品展示による同発表会を行った。加えて、発表録画映像等を使用し、3月上旬以降、学修支援システム「ポータルサイト」を通じて在校生等学内関係者向けに情報発信を行い可視化に努めている。今後は、ホームページに卒業制作発表を抜粋の上掲出し、広く情報公開を行っていく。加えて令和5年4月に新設した服飾文化学科については、服飾文化の伝統や歴史を学び豊かでサステナブルな未来のファッションの創造を目指している。まだ卒業年次を迎える学生がいないため卒業制作発表を行っていないが、令和6年度からは科目等履修生の募集を行い、広く学習機会の創出を図っている。

また、教育活動を通じて得た知見や技術力を確認及び可視化できる機会として各種コンテストに挑んだ学生の成果については以下のとおりとなっている。

学生サポートセンター主催「2024年度学生ビジネスコンテスト」にて5賞受賞、ファッションビジネス学会主催「2024年度学生ビジネスコンテスト」にて1賞受賞、同学会全国大会発表の研究論文2報、「第61回全国デザインコンテスト」にて入選作品5点、企業賞受賞作品1点、「第24回 YKK ファスニングアワード」入選作品1点、「ジャパンレザーアワード2024」入選作品3点、「和装織物新製品開発事業」受賞2作品。

更に、令和6年度に若手教員を中心に紀要などへ研究論文の掲載、ファッションビジネス学会全国大会等を通じた研究成果の口頭発表、また、作品創りを通じて展示スペース＝ギャラリーU等にて合同発表を行った。次年度以降も引き続き上記取組みを通じて教員の研究力の向上を図っていく。

5. ドレスメーカー学院の教育活動

令和6年度も自己点検・評価委員会を中心とした点検・評価を行った。その一環として令和6年11月と12月に「教育課程編成委員会」を、令和7年3月と4月に「学校関係者評価委員会」を開催して外部評価を受け、改革に取り組み、その内容を公表する。また、令和6年度に第三者評価を受けた結果、全ての基準において「可」の評価をいただき「第三者評価修了証」と「第三者評価修了マーク」が発行された。ただし、結果公表は、令和7年4月30日以降となる。

ドレメセミナーについて、本年度は令和6年7月21日（日）に実施した。

更にドレメセミナーの他、学生や関連校等のテキストとして使用する「Doreme New Pattern Book」を令和7年度の発行を目指し教員が取り組んだ。

6. 杉野幼稚園の幼児教育の推進

園児獲得のための施策として、満3歳児保育の開設、新規バスルートの拡充を令和7年度から実施することを理事会等で決定した。これらについての告知及び保護者が求める情報（園の活動ブログ、イベント情報、バスルート等）をホームページやポスター、パンフレット等に掲載し、園の魅力を広くアピールしたが、十分な周知期間が確保できなかったことから、引き続き周知徹底を図り園児獲得に注力する。

近年の物価高騰により、保育活動に必要な教材や備品などが相次いで値上がりしており、今後の保育活動の充実及び円滑に遂行するために保育料の引上げと老朽化した園舎の改修費用の積立金として環境改善費の徴収を検討し、令和7年度から適用・徴収することとした。

また、外部の研修及び、園内研修を充実させ、教職員の質の向上に努めた。

7. 杉野服飾大学日中服飾専門課程の教育の推進

中国浙江省寧波市所在の浙江紡織服装職業技術学院（高卒後3年制の服飾専科学校）と合同で平成22年9月に同学院に開設した「杉野服飾大学日中服飾専門課程」は、毎年80名から90名の学生を迎えており、令和6年9月には86名が入学した。入学式には理事長が出席して祝辞を述べた。

毎年卒業生が杉野服飾大学に編入しており、令和6年度は12名の学生が編入学した。例年モードクリエーションコースのみの編入であったが、令和6年度はテキスタイルデザインコース、ファッションプロダクトデザインコースに各1名の学生が編入した。

また、7月にはコロナ禍により中止をしていた「日本のファッションと文化を学ぶ短期研修旅行」を再開、日中服飾専門課程の学生13名と教員2名が来日した。

8. 国際交流の推進

令和6年度も本学主催の海外研修はすべて中止したが、5月には中国浙江理工大学の卒業制作発表会に本学の教員1名と学生2名が招聘され、教員による講義と学生の作品もショーに参加した。10月には本学園主催の全国ファッションデザインコンテストに中国の浙江理工大学、浙江紡織服装職業技術学院を招聘した。また、イタリアのAccademia della Moda IUADと交流協定を締結、9月に本学教員2名が交流内容の打ち合わせと視察を兼ねてイタリアを訪問した。

9. 全国ファッションデザインコンテストの開催

本学園が主催する全国ファッションデザインコンテストは令和6年度に第61回目を迎えた。前年同様に本審査、表彰等を行った。令和6年度の本審査は令和6年10月12日（土）に杉野ホールで実施し、ドレスメーカー学院高度アパレル専門科4年生の学生が優秀賞と企業賞を受賞した。

10. 杉野服飾大学附属図書館の利用サービスの拡大

学者者への利用サービスとして実施している年間登録制度について、元教職員と卒業生であった対象者を、令和5年度より服飾に興味関心を持ち、探究及び調べ学習をする高校生に利用を拡大し、高校生の学修支援と本学入学希望者の獲得、高大連携及び本学入学後の円滑な学修支援を目的として、令和6年度も引き続き実施した。

この他、レポート・論文作成に焦点を当てたガイダンスの実施や、利用者の利用状況やニーズの継続的な把握に基づく適切な開館スケジュールの作成、館内における利用環境の維持・改善等に努め、学習や研究活動の支援の充実を図った。

また、本館所蔵の貴重書を中心とした蔵書展示会を引き続き行うことで学内外への図書館周知に努めた。

11. 杉野学園衣裳博物館企画展・常設展示の開催

令和6年4月10日から7月31日まで「2024年度前期展示 日本にミニがやってきた！」展を開催した。1960年代に世界的に広まったミニスカートの日本でどのように広まっていったのかに焦点を当て、1階展示室ではミニスカートの登場の経緯、また2階展示室では1960年代後半にドレスメーカー学院で制作されたミニ丈の作品と写真を展示し、視覚的に体感することを目的とする展示内容であった。特に、新入生にとって身近な服装であるミニスカートについて、歴史的な知識を得るとともに、服飾への学びのきっかけとなるよう配慮した。

また、令和6年10月1日から令和7年1月27日まで「花もよう」展を開催した。私たちの生活と密接な関係にある花もように着目し、収蔵作品の中から衣服や服飾小物の展示を行った。

1階展示室には海外の民族衣装などの作品、2階展示室には日本で制作された作品を展示した。展示において、学校関係者だけではなく一般見学者にとっても知識を深める内容となった。

12. 夏期セミナーの再開準備と中学生に対するものづくり教室等の開催

コロナ禍により2019年度以降中断されていた高校教員を対象とした「夏期セミナー」を再開し、令和6年8月5日、6日の2日間にて実施した。開講内容の内訳は、ビーズ刺繍やパニエ製作等の造形系5講座に加え、ファッション業界のインターネットビジネスや経済指標とファッションビジネスの相関性に関するビジネス系から2講座、また3DCG技術やPhotoshopによるデザイン画作成等のDX分野にて2講座、アールヌーボーやきもの文化史等の服飾文化関連から2講座の合計11講座にて開催された。なお、中断前の2019年度開講講座数は9講座となっている。今後についてもアンケート調査を行い、対象者において必要とされる講座について引き続き検証を行っていく。

更に、目黒区、品川区、大田区の中学生を対象とした「中学生ファッショングッズセミナー」は関係部署と協議を重ねながら開催について引き続き検討を行っていく。

13. ドレスメーカー学院の社会貢献活動

産経新聞主催の衣服のリユースでパラスポーツを応援する「ふくのわプロジェクト」と協力

のもと、リユースの専門家の指導を受けながら回収した古着を学園祭で販売し、その収益金を同プロジェクトに寄付する活動を平成29年度から行っており、本年度も実施した。

ドレスメーカー服飾教育振興会主催する小学生が服作りを学ぶ「ドレメ・キッズスクール」の運営を行った。

アパレルや繊維関係の企業より SDG's の一環として余剰在庫や廃棄素材の提供受け、産学連携授業で制作を実施した。

また、TBS ラジオ主催の SDG's ファッションショーに、古着をリメイクして制作した服で参加した。

他にも学園総体や財団が取り組む社会貢献事業には参加した。

14. 社会連携・地域貢献の推進

目黒商工会議所が主催する目黒商工祭り「目黒リバーサイドフェスティバル」にドレスメーカー学院が、作品展示やワークショップを行い、大学の学生自治会の学生がボランティアスタッフ参加して地域と連携し貢献する取り組みを行った。

Ⅱ 財務の概要

令和6年度における学校法人杉野学園（以下「当法人」という。）の予算の執行状況について、その概要を以下の通り報告します。

（１）資金収支計算書

「資金収支計算書」は、当該会計年度の諸活動に対応するすべての収入及び支出の内容と、当該会計年度における支払資金の収入及び支出の顛末を明らかにしたものです。この計算書の特徴として、資金収支調整勘定があります。当該年度に係る収入や支出を前年度以前に受入れ又は支払ったもの、並びに翌年度以降に受入れ又は支払うものについて調整勘定を用いて修正を行い、支払資金の顛末を明らかにしています。

6年度の資金収入合計は、収益事業からの繰入れ5,800万円を含めて17億4,260万円となり、予算を1億1,885万円上回りました。

資金支出合計は17億4,975万円となり、予算を8,207万円下回りました。これは、人件費、教育研究費、管理経費をはじめとして執行抑制に努力した結果、主要な科目で予算額を下回ったことによるものです。

この結果、翌年度繰越支払資金について、前年度とほぼ同じ2億3,176万円を翌年度に繰り越しています。

① 資金収入

学生生徒納付金収入は9億8,328万円となりました。内容は授業料（保育料）、入学金、実験実習料、施設設備整備費及び幼稚園無償化に伴う日野市からの施設等利用給付金であり、学費納入学生・生徒等の数は大学院が15人、大学708人、ドレスメーカー学院143人、幼稚園が82人でした。

手数料収入は1,180万円となりました。入学検定料がそのほとんどを占めています。そのため、入学志願者数について、学生の確保に向けた有効な対策を実施するよう努めています。

寄付金収入は360万円となりました。

補助金収入は、日本私立学校振興・共済事業団の「私立大学等経常補助金」や東京都からの「私立学校経常費補助金」等によるもので、令和6年度は就学支援新制度に基づく授業料等減免の原資となる「授業料等減免交付金」を加えて、1億7,078万円となりました。

② 資金支出

人件費支出は8億3,894万円となり、予算額を3,280万円下回りました。前年度と比して、教職員人件費は2,154万円の減となっていますが、退職金が454万円増加しています。

令和6年度（5月1日現在）における専任教員数は、大学が59人、ドレスメーカー学院16人、幼稚園が6人となっています。専任職員数は42人となり、これら本務教職員以外に兼務教職員（非常勤教職員）を配置しています。

教育研究経費支出は3億4,092万円であり、支出の内訳は、各学校の教育研究諸活動

に必要な消耗品、光熱水費、旅費交通費、印刷費、保守費、委託料及び奨学金が主なものです。令和6年度は各経費について節約の努力により予算額を6,845万円下回りました。

管理経費支出は1億7,675万円となり、予算額を29万円下回りました。学生募集、各学校全般に係る経費及び法人の運営に必要な諸経費が主な支出です。令和6年度は私大等経常費補助金返還金支出を559万円計上しています。

なお、管理経費については、引き続き節減・合理化や効率的な執行を徹底しました。

大学校舎等の整備に伴う私学事業団からの借入金の返済も計画的に進め、2,112万円を返済しました。

また、施設関係支出は前年度に実施した第三校舎の空調設備改修工事を本年度は実施しなかったことから297万円となっています。

学校法人杉野学園

資 金 収 支 計 算 書

令和6年4月 1日から

令和7年3月31日まで

収入の部

(単位:円)

科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	972,383,000	983,282,500	△ 10,899,500
授業料収入	636,100,000	633,700,000	2,400,000
保育料収入	290,000	337,986	△ 47,986
入学金収入	72,355,000	78,720,000	△ 6,365,000
実験実習料収入	39,835,000	42,385,000	△ 2,550,000
施設整備資金収入	198,824,000	202,685,500	△ 3,861,500
施設等利用給付費収入	24,979,000	25,454,014	△ 475,014
手数料収入	10,060,000	11,797,374	△1,737,374
入学検定料収入	8,833,000	10,311,000	△ 1,478,000
証明手数料収入	877,000	1,069,100	△ 192,100
大学入学共通テスト実施手数料収入	350,000	417,274	△ 67,274
寄付金収入	3,157,000	3,595,430	△ 438,430
特別寄付金収入	3,000,000	3,438,430	△ 438,430
一般寄付金収入	157,000	157,000	0
補助金収入	221,967,000	170,781,524	51,185,476
国庫補助金収入	174,500,000	126,253,300	48,246,700
地方公共団体補助金収入	47,467,000	44,528,224	2,938,776
資産売却収入	0	0	0
付随事業・収益事業収入	143,704,000	156,731,681	△ 13,027,681
補助活動事業収入	48,465,000	52,408,698	△ 3,943,698
収益事業収入	45,000,000	58,000,000	△ 13,000,000
公開講座等収入	8,239,000	7,886,600	352,400
浙江杉野共同教育事業収入	42,000,000	38,436,383	3,563,617
受取利息・配当金収入	1,000	80,648	△ 79,648
その他の受取利息・配当金収入	1,000	80,648	△ 79,648
雑収入	52,022,000	62,360,134	△ 10,338,134
私大退職金財団交付金収入	49,137,000	54,716,290	△ 5,579,290
その他の雑収入	2,885,000	7,643,844	△ 4,758,844

借入金等収入	0	0	0
前受金収入	357,016,000	351,458,810	5,557,190
授業料前受金収入	171,460,000	154,725,000	16,735,000
入学金前受金収入	73,455,000	72,075,000	1,380,000
実験実習料前受金収入	22,750,000	23,815,000	△ 1,065,000
施設設備資金前受金収入	85,085,000	93,235,000	△ 8,150,000
補助活動事業前受金収入	4,266,000	6,283,500	△ 2,017,500
その他前受金収入	0	1,325,310	△ 1,325,310
その他の収入	307,400,000	470,592,671	△ 163,192,671
奨学振興引当特別資産取崩収入	0	12,930	△ 12,930
前期末未収入金収入	58,000,000	139,818,813	△ 81,818,813
預り金受入収入	216,000,000	246,275,010	△ 30,275,010
立替金精算収入	0	109,431	△ 109,431
仮払金精算収入	400,000	2,890,580	△ 2,490,580
収益事業勘定受入収入	33,000,000	81,485,907	△ 48,485,907
資金収入調整勘定	△ 443,953,000	△ 468,078,204	24,125,204
期末未収入金	△ 86,937,000	△ 97,507,114	10,570,114
前期末前受金	△ 357,016,000	△ 370,571,090	13,555,090
前年度繰越支払資金	323,490,000	238,907,821	
収入の部合計	1,947,247,000	1,981,510,389	△ 34,263,389

支出の部

科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	871,743,000	838,944,617	32,798,383
教員人件費支出	512,640,000	517,783,079	△ 5,143,079
職員人件費支出	288,883,000	241,766,477	47,116,523
役員報酬支出	17,630,000	15,639,561	1,990,439
退職金支出	52,590,000	63,755,500	△ 11,165,500
教育研究経費支出	409,374,000	340,924,660	68,449,340
消耗品費支出	17,623,000	12,358,594	5,264,406
光熱水費支出	64,641,000	60,548,911	4,092,089
旅費交通費支出	18,931,000	13,110,481	5,820,519
印刷費支出	4,613,000	5,030,420	△ 417,420
通信運搬費支出	8,173,000	6,629,775	1,543,225
修繕費支出	15,743,000	8,466,336	7,276,664
保守費支出	75,415,000	70,520,597	4,894,403

保険料支出	3,231,000	2,497,672	733,328
諸会費支出	4,482,000	8,096,850	△ 3,614,850
福利厚生費支出	31,549,000	26,397,471	5,151,529
会議費支出	202,000	475,235	△ 273,235
報酬・委託・手数料支出	71,923,000	58,333,306	13,589,694
奨学金支出	84,724,000	60,339,400	24,384,600
賃借料支出	6,015,000	5,389,412	625,588
雑費支出	2,109,000	2,730,200	△ 621,200
管理経費支出	177,031,000	176,745,361	285,639
消耗品支出	3,619,000	1,982,582	1,636,418
光熱水費支出	2,695,000	5,762,230	△ 3,067,230
旅費交通費支出	4,193,000	3,055,700	1,137,300
印刷費支出	21,529,000	19,881,977	1,647,023
通信運搬費支出	6,404,000	5,557,469	846,531
修繕費支出	381,000	530,492	△ 149,492
広告費支出	47,541,000	51,738,235	△ 4,197,235
補助活動事業費支出	29,387,000	25,566,708	3,820,292
保守費支出	7,551,000	9,445,005	△ 1,894,005
保険料支出	389,000	482,763	△ 93,763
公租公課支出	913,000	974,140	△ 61,140
諸会費支出	1,402,000	1,140,300	261,700
福利厚生費支出	3,430,000	6,251,004	△ 2,821,004
会議費支出	713,000	31,850	681,150
渉外費支出	169,000	126,264	42,736
報酬・委託・手数料支出	37,553,000	36,145,155	1,407,845
私大等経常費補助金返還金支出	6,000,000	5,594,000	406,000
賃借料支出	1,435,000	1,537,819	△ 102,819
雑費支出	1,727,000	941,668	785,332
借入金等利息支出	815,000	810,754	4,246
借入金利息支出	815,000	810,754	4,246
借入金等返済支出	21,120,000	21,120,000	0
借入金返済支出	21,120,000	21,120,000	0
施設関係支出	63,219,000	2,970,000	60,249,000
建物支出	63,219,000	2,970,000	60,249,000
設備関係支出	47,550,000	43,458,067	4,091,933
教育研究用機器備品支出	42,726,000	37,291,165	5,434,835

管理用機器備品支出	4,074,000	5,537,400	△ 1,463,400
図書支出	750,000	629,502	120,498
資産運用支出	3,000,000	3,484,632	△ 484,632
退職給与特定資産繰入支出	0	777	△ 777
奨学振興引当特定資産繰入支出	3,000,000	3,483,855	△ 483,855
その他の支出	311,575,000	442,149,038	△ 130,574,038
前期末未払金支払支出	61,375,000	107,747,542	△ 46,372,542
預り金支払支出	216,000,000	249,278,930	△ 33,278,930
前払金支払支出	800,000	1,014,525	△ 214,525
立替金支払支出	0	109,431	△ 109,431
仮払金支払支出	400,000	2,890,580	△ 2,490,580
収益事業勘定支払支出	33,000,000	81,108,030	△ 48,108,030
予備費	20,000,000		20,000,000
資金支出調整勘定	△ 93,599,000	△ 120,853,199	27,254,199
期末未払金	△ 87,299,000	△ 119,601,808	32,302,808
前期末前払金	△ 6,300,000	△ 1,251,391	△ 5,048,609
翌年度繰越支払資金	115,419,000	231,756,459	△ 116,337,459
支出の部合計	1,947,247,000	1,981,510,389	△ 34,263,389

(2) 事業活動収支計算書

事業活動収支計算書は、当該会計年度の事業活動収入と事業活動支出の内容と均衡の状態を教育活動収支、教育活動外収支、特別収支に区分して明らかにしています。事業活動収支計算書は発生主義により計上され、採算性を把握するために利用されており、減価償却費等の資金支出のないものも含んでいます。学校経営の健全な発展に向け、当該会計年度の収支の均衡状況と長期的な収支の均衡状況を明らかにするために利用されています。

令和6年度の教育活動収支は、2億1,808万円の支出超過となりました。学生生徒等納付金をはじめとする教育活動収入の合計が13億2,714万円に対して、人件費、教育研究経費、管理経費の教育活動支出の合計が15億4,522万円となったことによるものです。教育活動外収支は収益事業からの繰入れを5,800万円行ったことから、5,727万円の収入超過となっています。経常収支差額は1億6,081万円の支出超過となりました。前年度と比べ5,590万円の改善が図られました。

これらにより、令和6年度の基本金組入前当年度収支差額は1億5,708万円の支出超過となりました。

学校法人杉野学園

事業活動収支計算書

令和6年4月 1日から

令和7年3月31日まで

(単位:円)

		科 目	予 算	決 算	差 異
教育活動収支	教育活動収入の部	学生生徒等納付金	972,383,000	983,282,500	△ 10,899,500
		授業料	636,100,000	633,700,000	2,400,000
		保育料	290,000	337,986	△ 47,986
		入学金	72,355,000	78,720,000	△ 6,365,000
		実験実習料	39,835,000	42,385,000	△ 2,550,000
		施設設備資金	198,824,000	202,685,500	△ 3,861,500
		施設等利用給付費	24,979,000	25,454,014	△ 475,014
		手数料	10,060,000	11,797,374	△ 1,737,374
		入学検定料	8,833,000	10,311,000	△ 1,478,000
		証明手数料	877,000	1,069,100	△ 192,100
		大学入学共通テスト実施手数料	350,000	417,274	△ 67,274
		寄付金	3,157,000	3,595,430	△ 438,430
		特別寄付金	3,000,000	3,438,430	△ 438,430
		一般寄付金	157,000	157,000	0
		経常費等補助金	171,967,000	167,371,524	4,595,476
		国庫補助金	124,500,000	122,843,300	1,656,700
		地方公共団体補助金	47,467,000	44,528,224	2,938,776
		付随事業収入	98,704,000	98,731,681	△ 27,681
		補助活動事業収入	48,465,000	52,408,698	△ 3,943,698
		公開講座等収入	8,239,000	7,886,600	352,400
		浙江杉野共同教育事業収入	42,000,000	38,436,383	3,563,617
		雑収入	52,022,000	62,360,134	△ 10,338,134
		私大退職金財団交付金収入	49,137,000	54,716,290	△ 5,579,290
		その他の雑収入	2,885,000	7,643,844	△ 4,758,844
		教育活動収入計	1,308,293,000	1,327,138,643	△ 18,845,643
	教育活動	人件費	862,525,000	846,814,155	15,710,845
		教員人件費	512,640,000	517,783,079	△ 5,143,079
		職員人件費	288,883,000	241,766,477	47,116,523
		役員報酬	17,630,000	15,639,561	1,990,439

支出の部	退職給与引当金繰入額	7,194,000	61,705,738	△ 54,511,738
	退職金	36,178,000	9,919,300	26,258,700
	教育研究経費	577,980,000	510,469,581	67,510,419
	消耗品費	17,623,000	12,358,594	5,264,406
	光熱水料	64,641,000	60,548,911	4,092,089
	旅費交通費	18,931,000	13,110,481	5,820,519
	印刷費	4,613,000	5,030,420	△ 417,420
	通信運搬費	8,173,000	6,629,775	1,543,225
	修繕費	15,743,000	8,466,336	7,276,664
	保守費	75,415,000	70,520,597	4,894,403
	保険料	3,231,000	2,497,672	733,328
	諸会費	4,482,000	8,096,850	△ 3,614,850
	福利厚生費	31,549,000	26,397,471	5,151,529
	会議費	202,000	475,235	△ 273,235
	報酬・委託・手数料	71,923,000	58,333,306	13,589,694
	奨学金	84,724,000	60,339,400	24,384,600
	賃貸料	6,015,000	5,389,412	625,588
	雑費	2,109,000	2,730,200	△ 621,200
	減価償却費	168,606,000	169,544,921	△ 938,921
	管理経費	183,054,000	187,933,628	△ 4,879,628
	消耗品費	3,619,000	1,982,582	1,636,418
	光熱水費	2,695,000	5,762,230	△ 3,067,230
	旅費交通費	4,193,000	3,055,700	1,137,300
	印刷費	21,529,000	19,881,977	1,647,023
	通信運搬費	6,404,000	5,557,469	846,531
	修繕費	381,000	530,492	△ 149,492
	広告費	47,541,000	51,738,235	△ 4,197,235
	補助活動事業費	29,387,000	25,566,708	3,820,292
	保守費	7,551,000	9,445,005	△ 1,894,005
	保険料	389,000	482,763	△ 93,763
	公租公課	913,000	974,140	△ 61,140
	諸会費	1,402,000	1,140,300	261,700
	福利厚生費	3,430,000	6,251,004	△ 2,821,004
	会議費	713,000	31,850	681,150
	渉外費	169,000	126,264	42,736
	報酬・委託・手数料	37,553,000	36,145,155	1,407,845

		私大等経常費補助金返還金	6,000,000	5,594,000	406,000
		賃貸料	1,435,000	1,537,819	△ 102,819
		雑費	1,727,000	941,668	785,332
		減価償却費	6,023,000	11,188,267	△ 5,165,267
		徴収不能額等	0	0	0
		教育活動支出計	1,623,559,000	1,545,217,364	78,341,636
教育活動収支差額			△ 315,266,000	△ 218,078,721	△ 97,187,279
教育活動外収支	事業活動収入	受取利息・配当金	1,000	80,648	△ 79,648
		その他の受取利息・配当金	1,000	80,648	△ 79,648
		その他の教育活動外収入	45,000,000	58,000,000	△ 13,000,000
		収益事業収入	45,000,000	58,000,000	△ 13,000,000
		教育活動外収入計	45,001,000	58,080,648	△ 13,079,648
	事業活動支出	借入金利息	815,000	810,754	4,246
		借入金利息	815,000	810,754	4,246
		その他の教育活動外支出	0		0
		教育活動外支出計	815,000	810,754	4,246
	教育活動外収支差額			44,186,000	57,269,894
経常収支差額			△ 271,080,000	△ 160,808,827	△ 110,271,173
特別収支	事業活動収入	資産売却差額	0	0	0
		その他の特別収入	50,000,000	3,930,377	46,069,623
		現物寄付	0	520,377	△ 520,377
		施設整備補助金	50,000,000	3,410,000	46,590,000
		特別収入計	50,000,000	3,930,377	46,069,623
	事業活動支出	資産処分差額	0	200,147	△ 200,147
		教育研究用機器備品除却差損	0	448	△ 448
		図書除却損	0	199,695	△ 199,695
		構築物除却差損	0	3	△ 3
		ソフトウェア除却差損	0	1	△ 1
		その他の特別支出	0	0	0
		特別支出計	0	200,147	△ 200,147
	特別収支差額			50,000,000	3,730,230
予備費			20,000,000		20,000,000
基本期組入前当年度収支差額			△ 241,080,000	△ 157,078,597	△ 84,001,403
基本金組入額合計			△ 42,137,000	0	△ 42,137,000
当年度収支差額			△ 283,217,000	△ 157,078,597	△ 126,138,403
前年度繰越収支差額			△ 7,369,869,317	△ 7,943,325,249	573,455,932

基本金取崩額	0	32,905,372	△ 32,905,372
翌年度繰越収支差額	△ 7,653,086,317	△ 8,067,498,474	414,412,157

(参考)

事業活動収入計	1,403,294,000	1,389,149,668	14,144,332
事業活動支出計	1,644,374,000	1,546,228,265	98,145,735

(3) 貸借対照表

貸借対照表は、当法人の期末における資産、負債及び純資産の状況を明らかにしたものです。学校法人会計では、資産の評価は取得価額で行うこととし、固定資産のうち、時の経過によって価値が減少するものについては、定額法によって減価償却を行うこととしています。

基本金は、学校法人が教育研究活動を行う上で必要な資産の額で、建物や機器備品等の固定資産や資金等の額を示しています。現預金の残高と直接的な関係はなく、基本金と同額の資金が実際に保有されているというものではありません。学校法人が維持すべき資産を金額で示したものです。

- ・ 第1号基本金

設立当初に取得した固定資産や、教育の充実・発展のために取得した固定資産の額（土地、建物、機器備品、図書等の取得価額）

- ・ 第4号基本金

経常的に維持すべき資金の額

本年度末の固定資産は、51億9,091万円となり、前年度末より1億3,051万円減少しました。増減の主な要因は建物等の減価償却による減と教育研究用機器備品等が増加したことによるものです。流動資産については、3億3,028万円となり、前年度より4,980万円減少しました。

固定負債については、6億5,407万円となり、長期未払金の増加などにより前年度より890万円増加しました。また、流動負債は5億1,843万円で、前年度より3,214万円減少しました。

純資産の部については、43億4,869万円となり、前年度より1億5,701万円減少しました。

貸 借 対 照 表

令和7年3月31日

(単位:円)

資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	5,190,912,616	5,321,425,805	△ 130,513,189
有形固定資産	5,043,740,330	5,172,938,083	△ 129,197,753
土地	1,381,698,848	1,381,698,848	0
建物	2,962,052,840	3,093,296,039	△ 131,243,199
構築物	35,988,944	42,289,739	△ 6,300,795
教育研究用機器備品	78,388,716	74,243,873	4,144,843
管理用機器備品	8,096,205	4,756,891	3,339,314
図書	577,514,776	576,652,692	862,084
車輛	1	1	0
特定資産	91,300,885	87,829,183	3,471,702
退職給与引当特定資産	1,025,465	1,024,688	777
奨学振興引当特定資産	90,275,420	86,804,495	3,470,925
その他の固定資産	55,871,401	60,658,539	△ 4,787,138
電話加入権	2,665,740	2,665,740	0
商標権	5,065,550	5,065,550	0
著作権	7,438,150	7,438,150	0
施設利用権	2,500,000	2,500,000	0
電信電話施設利用権	430,704	430,704	0
ソフトウェア	13,584,758	18,371,896	△ 4,787,138
収益事業元入れ金	23,915,049	23,915,049	0
補償金	271,450	271,450	0
流動資産	330,278,098	380,082,278	△ 49,804,180
現金預金	231,756,459	238,907,821	△ 7,151,362
未収入金	97,507,114	139,818,813	△ 42,311,699
収益事業勘定	0	104,253	△ 104,253
前払金	1,014,525	1,251,391	△ 236,866
資産の部合計	5,521,190,714	5,701,508,083	△ 180,317,369

負債の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	654,074,124	645,170,476	8,903,648
長期借入金	135,240,000	156,360,000	△ 21,120,000
長期未払金	30,183,890	8,029,780	22,154,110
退職給与引当金	488,650,234	480,780,696	7,869,538
流動負債	518,429,451	550,571,871	△ 32,142,420
短期借入金	21,120,000	21,120,000	0
未払金	97,447,698	107,747,542	△ 10,299,844
前受金	351,458,810	370,571,090	△ 19,112,280
預り金	48,129,319	51,133,239	△ 3,003,920
収益事業勘定	273,624	0	273,624
負債の部合計	1,172,503,575	1,195,742,347	△ 23,238,772

純資産の部

科 目	本年度末	前年度末	増 減
基本金	12,416,185,613	12,449,090,985	△ 32,905,372
第1号基本金	12,304,185,613	12,337,090,985	△ 32,905,372
第4号基本金	112,000,000	112,000,000	0
繰越収支差額	△ 8,067,498,474	△ 7,943,325,249	△ 124,173,225
翌年度繰越収支差額	△ 8,067,498,474	△ 7,943,325,249	△ 124,173,225
純資産の部合計	4,348,687,139	4,505,765,736	△ 157,078,597
負債及び純資産の部合計	5,521,190,714	5,701,508,083	△ 180,317,369

(4) 財産目録

財産目録は、当法人が有する財産について、項目別に金額等の詳細を明らかにした書類で、私立学校法によって作成を求められています。

財産を土地、建物などの当法人が設置する学校に必要な施設及び設備あるいはこれらに要する資金としての基本財産、学校の運営に必要な財産としての運用財産、収益を目的とする収益事業財産に分けて表示しています。

学校法人杉野学園

財 産 目 録

令和 7 年 3 月 31 日

I 資産総額	5, 920, 909, 224円
内 基本財産	5, 083, 740, 137円
運用財産	837, 169, 087円
(内収益事業用財産	399, 718, 510円)
II 負債総額	1, 226, 751, 418円
III 正味財産	4, 694, 157, 806円

(単位:円)

区 分		金 額
(資産)		
1. 基本財産		5,083,740,137
土地	45, 137.46 m ²	1,381,698,848
建物	39, 069. 61 m ²	2,962,052,840
構築物		35,988,944
図書		577,514,776
工具・教具及び備品		0
教育研究用機器備品		78,388,716
車両		1
管理用機器備品		8,096,205
ソフトウェア		13,584,758
その他の基本財産		26,415,049
2. 運用財産		437,450,577
現金預金		231,756,459
積立金		

退職給与引当特定資産	1,025,465
奨学振興引当特定資産	90,275,420
未収入金	97,507,114
その他の運用資産	
電話加入権	2,665,740
商標権	5,065,550
著作権	7,438,150
電信電話専用施設利用権	430,704
保証金	271,450
前払金	1,014,525
3. 収益事業用財産	399,718,510
資 産 総 額	5,920,909,224
(負債)	
1. 固定負債	
長期借入金	135,240,000
退職給与引当金	488,650,234
長期未払金	30,183,890
2. 流動負債	
短期借入金	21,120,000
未払金	97,447,698
前受金	351,458,810
預り金	48,129,319
収益事業勘定	273,624
3. 収益事業負債	54,247,843
負 債 総 額	1,226,751,418
正味財産(資産総額 — 負債総額)	4,694,157,806